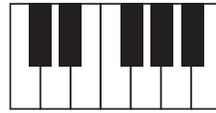


今月のNEWSな楽譜&グッズ



☆音楽之友社

●こどもの国(増補版) 湯山昭作曲 1,575円(税込)

1967年の出版以来、世代を超えて愛されて続けているロングセラー・ピアノ曲集の増補版です。この曲集によって、多くの子どもたちがピアノの楽しさに目覚めてきました。時代が変わっても新鮮な魅力はまったく変わりません。増補版は、2001年に編曲された「いいことがありそう」連弾版を加えています。プリモもセコンドも弾き応え充分の編曲。

☆ショパン

●ふたりdeピアノ 協奏曲編 1,575円(税込)

協奏曲の名曲をふたりで連弾。ピアノ協奏曲だけでなく、ヴァイオリン協奏曲なども収録。どちらのパートも中級レベルにアレンジしています。先生と生徒で、友達同士で、ピアノ一台で奏でるアンサンブルを楽しんでみましょう。

●ピアノははじめました ショパン(伝記付き) 1,575円(税込)

●ピアノははじめました モーツァルト(伝記付き) 1,575円(税込)

●ピアノははじめました ベートーヴェン(伝記付き) 1,575円(税込)

ピアノが大好きなお子様向きの名曲集。黒鍵が少ないハ調アレンジで、作曲家の名曲に気軽に親しめます。ピアノ曲だけでなく、協奏曲や交響曲など有名な曲を幅広く収録。巻頭にイラスト付きの伝記もついています。

☆全音楽譜出版

●シューマン:アレグロ(Op.8) 菊地裕介校訂・解説 1,050円(税込)

シューマン初期の、叙情的で華やかなソナタ形式楽曲の作品です。当時の婚約者であったエルネスティネ・フォン・フリッケン男爵令嬢に献呈され、破局後も令嬢はこの作品を愛奏し、後にはクララ・シューマンが自身のレパートリーとして度々この作品をとりあげており、今日でも多くのピアニスト、学習者に愛され続けています。

●シューマン:ダヴィッド同盟舞曲集(Op.6) 菊地裕介校訂・解説 1,260円(税込)

シューマン自身が、「ピアノを弾いていて幸せだった時といえば、これを作曲した時です。」と語るほど愛情を注いでいた作品。本版では、初版と、シューマン自身による改訂版のうち、今日演奏される機会の多い改訂版を基本としています。古代イスラエルの王、ダヴィデの名を由来に持つ『ダヴィッド同盟』は、シューマンが創造した新しい時代にむけて保守的な敵対者と戦う架空の団体で、この作品では同盟の構成員である、行動的な“フロレスタン”と、瞑想的な“オイゼビウス”を主役に若いシューマンの世界が存分に開示されています。

☆ドレミ楽譜出版社

●やっぱりピアノがすき! アニメ名曲集 橋本晃一編 1,365円(税込み)

人気シリーズの定番アニメ曲編。ディズニー、宮崎 駿作品、TVアニメの定番人気曲をセレクト。ブルグミュラー程度のアレンジになっており、発表会にもレパートリー集としても活用できる内容です。

●ピアノ・ブラインドタッチ入門 松井 瞳編 1,575円(税込み)

ある程度ピアノは弾けるようになったけど、鍵盤を見ながらでないとうまく弾けない、という人たちのために、その原因をひとつひとつ検証、どのような練習が必要かを分析して組んだ練習メニューが取められた本です。曲の練習の合間に、少しずつでもこのメニューをこなしていくと、手と指が鍵盤の音間隔を覚え込んでいることに気づかれる事でしょう。

☆カワイ出版

●カゼッラ ピアノ作品集

関孝弘監修 1,680円(税込)

イタリアの作曲家カゼッラの子供のためのピアノソロ作品集。カゼッラ個人の曲集としては本邦初の出版。オクターブがほとんどなく、同じ形の反復も多く、子供向けによく考えられた作品。



湯山 昭
こどもの国(増補版)
(音楽之友社)



ピアノははじめました
ショパン・モーツァルト・
ベートーヴェン
(ショパン)

第112号 (2010年7月)

ピアノへの興味がより深まる! ~ネット上のピアノ曲事典

じつかた こうすけ

実方 康介(ピティナ・ピアノ曲事典編集担当)

社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)のホームページに「ピアノ曲事典」というウェブサイトを作っています。作り始めてから8年、約1,000人の作曲家、約20,000曲の情報を掲載しました。解説などの文字情報のほか、音源や映像の閲覧もできます。

アクセス解析によると、一番人気があるのは「ショパン」関連ページです。好きな曲や自分が弾いている曲の情報を調べる目的でしょうか。

一方、ピアノ曲事典は多くの人知らない作曲家や作品の情報も積極的に掲載しています。ショパンの伝記を読んだ方なら「カルクブレンナー」の名前はご存じかもしれません。ショパンが師事することを考えた当時の大ピアニストです。しかし「エドゥアール・ヴォルフ」「ルフェビュル=ヴェリー」「フェルディナント・ヒラー」といった名前を知る方は少ないでしょう。みなショパンと親交のあった音楽家です。それぞれ数多くのピアノ曲を作っており、ピアノ曲事典でその作品を聴くことができます。

「天才」ショパンも先達に学び、友人たちから影響を受けていました。今では無名の音楽家たちが、ショパンなど「大作曲家」と並ぶ存在感をもっていた時代の雰囲気をお伝えすることは、ピアノ曲事典の一つの役割です。例えば上記のヴォルフは作品番号が付いているだけで、333曲のピアノ曲を作っています。彼はショパン

と同郷で音楽の先生も同じ。パリで大活躍するなど、ショパンと数多くの共通点があります。ルフェビュル=ヴェリーはショパンの葬儀でオルガンを演奏した人物です。

そのような諸々のエピソードや曲を知ることで、既知の音楽家たちの人物、作品理解にも深みが増します。ピアノ曲事典の今後の課題は作曲家や作品どうしの繋がりを分かり易く見せることです。練習やレッスンの合間に、ぜひピアノ曲事典の中をさまよってみてください。

ご紹介する本「ピアノ大陸ヨーロッパ」はピティナのホームページで連載されていた(今でもお読み頂けます)、音楽学者の西原稔先生による連載記事を再編、出版したものです。こちらの本にも興味深いエピソードが満載です。



ピアノ大陸ヨーロッパ

19世紀・市民音楽とクラシックの誕生

西原稔著

価格:1,995円(税込)

四六版・296頁

アルテスパブリッシング刊

お求めはお近くの楽器店で



今月のNEWSな楽譜&グッズ



☆春秋社

●リスト編曲ベートーヴェン交響曲第7番 丸山桂介・小林仁校訂 1,260円(税込)

のだめカンタービレでも登場した大交響曲を一人で再現できる希少な楽譜。フランツ・リストがピアノ独奏用に編曲した交響曲第7番全楽章を一冊にまとめています。

☆リットーミュージック

●親子で弾くショパン 1,890円(税込)

ショパンの名曲を集めた“簡単に弾ける”連弾集。連弾にすることで手数を増やし、その上でやさしくアレンジして、憧れの楽曲を弾くことを可能にしました。親子、兄弟姉妹、ピアノ先生と生徒、生徒同士などによる練習用、発表会用に最適な楽譜集となっています。またお手本演奏が収録されたCDも付録。1曲につき、2人で弾いたものだけでなく、1人ずつ弾いたもの(カラオケバージョン)を用意したので、相手の不在時でも練習することができます。

●ピアノスタイル ショパン・ピアノ名曲30選 2,100円(税込)

ショパンのピアノ作品の中から人気の30曲を収録したピアノ楽譜集です。リスニング用としてだけでも十分楽しめる、付録の模範演奏CDを聴きながら練習すれば、ピアノの上達も早くなることでしょう。

ピアノ指導の 現場から

ピアノ教師でもあった大作曲家たち

～ハイフィンガーを嫌ったバッハ先生から弦に指が達するようなタッチのドビュッシー先生～

バッハからドビュッシーまでの大作曲家がどのようなピアノ教師でどのようなレッスンをしたのかをピアノ音楽史順に連載します。是非レッスンにお役立て下さい。

第14回 G. フォーレ先生①(1845-1924) フランス国 国 国 国3回に分けて連載)

*マルグリット・ロン

Marguerite Long(1874-1966)

フランスの偉大なピアニスト。

パリ音楽院でアントナン・マルモントル(ショパン時代の名教授の一人のアントワーヌ・マルモントルの息子)に師事。1906年から、同校の予備科の教師、1920年から、ルイ・ディエム(マルモントル同様の名教授)の後任として教授に就任。フォーレ、ラヴェル、ドビュッシーと親交があり、初演をした曲も多い。

1943年にヴァイオリニストのジャック・ティボーと、ロン＝ティボー国際コンクールを創設し、優秀なピアニストを世に送り出した。

■フォーレ先生のレッスン

1898年ロンはアントナン先生から「ヴァルス・カプリス第3番」をフォーレ先生に聴いて頂く許可を得ました。フォーレ先生のお宅の門をくぐると、心臓がバクバク破裂しそうになりましたが、フォーレ先生は、気取らず上品な態度でロンを迎えてくれました。フォーレ先生は58歳で年よりも若く見えました。そしてレッスンを始めました。演奏に先生は注意深く耳を傾けてくれました。弾き終わると、たいへん満足した様子を示してくれました。ロンも心から安心し、すっかりフォーレ先生のファンになりました。ピアノの上には、「舟歌第6番」の楽譜が置いてあり、ロンに練習するように勧めました。もちろん大喜びで、ロンはこの楽譜を誇りと共に胸に抱えて、近いうちにレッスンして頂く約束をして帰りました。しかし、1903年に再会するまで先生に会うことはできませんでした。

■フォーレ先生に譜めくりをしてもらったロン

ロンはフォーレ先生の熱心なレッスンを受け、そのおかげで誰よりもすばらしく作品を弾くことができ、弟子にもフォーレ先生の音楽を正しく伝えることができました。1903年いよいよロンは、公開の場で初めて「ピアノ四重奏曲第1番」を弾くことになりフォーレ先生自身が譜めくりをしてくれることを、ロンは無上の喜びと感じていました。豊かな生命力と情熱を与えられ、ロンは無事に演奏を終えることができました。その後もフォーレ先生は、すっかりロンを自分の「音楽的所有物」にして、いつも煙草を吸いながら、気に入っている曲すべてをロンに教え込んでいきました。

■暗譜をするのが困難な フォーレ先生作品

フォーレ先生は、ロンに国民音楽協会でのコンサートに出演するように勧めてくれました。

プログラムはすべてフォーレ先生に十分な指導を受けた作品で構成されていて、ロンの気に入った曲ばかりでした。ステージ上で大屋根を全開にして輝いているピアノに座り「ヴァルス・カプリス第3番」を輝かしく、「舟歌第6番」を繊細で優雅に、「紡ぐ女」(ペレアスとメリザンドよりコルトーが編曲)を冴えた技巧で、そして全曲を暗譜で演奏することができました。フォーレの作品を暗譜することは、それほど大変なことなのです。

*暗譜の怖さをフランス語で「すべりやすい」「畏」という意味から「オレンジの皮」と表現します。

information

■著書紹介

「ピアノを読む」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

「ピアノ音楽史Ⅰ」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

※上記2点はヤマハ銀座店でのみの扱いです。

「江戸でピアノを バロックの家康からロマン派の慶喜まで」

岳本恭治 著/山季布枝 ピアノ演奏

未知谷 刊 (CD付) 税込価格：2,940円

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。NHK=FM等の演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノを読む」、「江戸でピアノを」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、国立音楽院講師、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。

岳本恭治先生のブログ...<http://jnhummel.com>



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会 会長)



～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪

【岩瀬洋子・田村智子

今回は小学2年生のAちゃんについてお話します。Aちゃんは一人っ子。ちょっと甘えん坊さんですが、明るくってとっても元気な女の子です。年長さんの冬からスタートして、ここで丁度1年半がたちました。おけいこの大半はお父様が連れてきてくださいます。

Aちゃんは色々なことに興味を持ちます。ですからまだ小さいころはレッスン室の中のものなどとても気になるのです。いつもないものがあるとだれよりも早く気付きます。そしてそこからAちゃんの質問スタート。「ね～、ど～して?なぜ?」こちらもいい加減な答えはできません。でも深入りしたらレッスンどころではありません。Aちゃんが納得するようにできるだけ短時間で話します。納得すると、ずっとピアノの前に座り弾きだします。

だんだん成長するなかで、今はどうしたらよいか...このごろちゃんと分かってきました。色々なことに疑問を持つということは興味を持ったということですから、できるだけ向き合いたいなあ～と思います。

Aちゃんは演奏の中でも、「ど～してここはこう弾くんדרろ?」と。そんな時「Aちゃんはどう弾きたい?」「う～ん。」と言いつつ一生懸命考えて自分なりの音楽で演奏してくれます。楽譜には演奏の仕方など書かれていますが、違う弾き方でも楽しむことで、「やっぱり楽譜に書いてあるほうがステキ!」と、本人なりに感じ、改めて楽譜をよ～く読んだりします。

小さいころはあまりこちらが決めつけない方がいいかな～と思うのですがいかがでしょう。レッスンで上手に弾けない所など、こちらが楽しい練習方法を提案すると「ねえねえ～こうしようよ～」とこちらの案にもう一味加えるアイデアを出してくれたり、それを聞いてこちらも「じゃあ～こうしよう!」と。Aちゃんとのレッスンは教師も楽しいのです。

そんな興味一杯のAちゃんは最近陸上を始めました。やりたい!ということをお応援してきたご両親なのですが、だんだん学年が上がっていく中でAちゃんの興味はどんどん広がるはず!さあ～どうしましょ～^^^; ご両親とともにAちゃんの成長を一緒に楽しみながら見守りたいと思っています。(*^_^*)

information

■著書紹介

「ピアノ教師 お悩み110番!」 即実践! 110題の「困った」を今すぐ解決

田村智子・岩瀬洋子 共著
全音楽譜出版社 刊 税込価格:1,785円

お求めはお近くの楽器店で!



講座のご案内

講師: 岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座・4つのシリーズ」

今「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない/親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】 譜読み編 10/7, 11/4 《リズム編》12/2, 2/3
 《テクニック編》3/3, 5/12 《実践編》6/2, 7/7
【会場】東京芸術劇場第5会議室9:50～11:50

【名古屋】 譜読み編 6/2 《リズム編》7/7, 9/1

《テクニック編》10/6, 11/10, 《実践編》12/1, 1/12

【姫路】 実践編 6/10

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるように実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【広島】6/9, 7/14, 9/8, 10/17, 12/8, 2011年 2/9

【姫路】7/15, 9/9, 11/18, 12/9, 1/13, 2/10 7回目は日程未定

【船橋】6/8, 7/13, 9/14, 10/12, 11/9

【池袋】7/9, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 2011年2/4, 3/4

●「リズムが打てて、なぜ弾けぬ!?!」

【東京表参道】7/8(木)

講師: 田村智子

●「ほっきょくがとけちゃう! みんなが参加する魅力的な発表会」 【千葉県北習志野】6/16(水)

♪ミュージックキーお問い合わせメールは:

musickey@musickey-piano.com

♪ミュージックキーのホームページは:

<http://www.musickey-piano.com/>

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)
FAX 03-3866-2222

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階1A
TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636

News88のバックナンバーが、プリマ楽器ホームページから
ご覧いただけるようになりました!

閲覧・ダウンロードはこちらから
<http://www.prima-gakki.co.jp/>